

あらゆる命の声に触れる、唯一無二の映画体験。

# Shari

シャリ

ヒトとケモノのあいだ  
すきまに生まれた、真つ赤なわたし  
北の、果てにきた

監督・出演 ダンサー 吉開菜央 × 撮影 写真家 石川直樹

出演 斜里町の人々、海、山、氷、赤いやつ

助監督 渡辺直樹 音楽 松本一哉 音響 北田雅也 アニメーション 幸洋子

協賛 株式会社シグマ / 環境大善株式会社 / 伊藤正吉 / 齋藤俊太

[2021年 / ビスタ / 5.1ch / カラー / 日本 / 63分]

配給・宣伝 ミラクルヴォイス

AWAC  
miracle VOICE

[www.shari-movie.com](http://www.shari-movie.com)

映倫

21145-A

©2020 吉開菜央 photo by Naoki Ishikawa



知床半島・斜里町に、ふいに現れた「赤いやつ」。そいつは、その土地に生きる人々の家を訪ねてある。ここにしかない、日常が愛おしくなるその暮らし。シャリシャリシャリ。会って、彼らの声をきく。「今年は雪が全然降らない。」「流水も、なかなか来ない。」なにかおかしい。最果ての地、知床で、赤いやつは世界の異変を感じる。わたしのせいなのか……。

私たちがいま生きる場所でいったいなにが起きているのか。自然・動物・人間が共存して暮らす斜里町で起きている本当のことと、赤いやつ(監督)のなかで起きている本当のことがせめぎ合って、世界にスパークする! 全くあたらしくて、生命がみなぎる、唯一無二の映画体験が誕生!

# 知床半島・斜里で生まれた、 たったひとつの物語

監督 吉開菜央(映画作家・振付家・ダンサー)

撮影 石川直樹(写真家)

ロケ地 知床半島・斜里



ほんとはなし



シャリ

初の映画撮影 石川直樹コメント  
地名としてはとても有名な知床ですが、そこから想起される土地の表情や姿は、人の数だけ存在する。この映画が、そんなことを少しでも感じてもらうきっかけになったらいいなあ、と思っています。

出演 斜里町の人々



羊飼いのパン屋



鹿を狩る夫婦



海のゴミを拾う漁師



秘宝館の主人



家の庭のモモンガを観察する人



赤いやつ



Twitter



Facebook



Instagram



2021年 / 日本 / 63分 / カラー / ビスタ / 5.1ch 配給・宣伝:ミラクルヴォイス  
©2020 吉開菜央 photo by Naoki Ishikawa

[www.shari-movie.com](http://www.shari-movie.com)



2022. 2/5は吉開菜央監督が来場予定!  
**2/4 FRI. 2/5 SAT. 2/6 SUN.**  
16:10 - 17:30 (16:00 開場)



お申込み・詳細はこちら

<https://center.shiretoko.or.jp/event/shari-2022.html>

チケット ¥1,500 (未就学児無料)

斜里町の小中学生は無料です!

**KINETOKO**

知床自然センター  
MEGAスクリーンKINETOKO

主催:公益財団法人知床財団(北海道斜里郡斜里町宇字岩 531 番地) 同問合せ:知床自然センター(0152-24-2114) 協力:写真ゼロ番地知床 ※新型コロナウイルス感染拡大状況によりプログラムが変更になる場合があります。